

SDGsの取り組み

ISHIYAの約束

ダイバーシティ

パートナーシップ

ISHIYA

ISHIYA

CSR

COMMUNICATION

BOOK

〈発行〉

石屋製菓株式会社

経営管理部 広報CSRチーム

〒063-0052 札幌市西区宮の沢2条2丁目11番36号

TEL.011-666-1483 FAX.011-666-5566

2022

CSRコミュニケーションブック

石屋製菓株式会社 石屋商事株式会社

編集方針

「ISHIYA CSRコミュニケーションブック」は、
 企業理念「しあわせをつくるお菓子」のもと「100年先も、北海道に愛される会社へ」を目指して、
 持続可能な社会を形成するためにすべてのステークホルダーの皆さまへ
 ISHIYAの取り組みを理解していただくことを目指しています。

- 報告対象期間／原則2021年1月から2021年12月とし、一部対象期間外の活動も含みます。
- 報告対象組織／石屋製菓株式会社、石屋商事株式会社
- 参考資料／社会的責任に関する手引「ISO26000」・環境省発行「持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド」
 ※2021年12月31日現在の部署・役職名で記載しています。

おかしな仕事をしよう。



CONTENTS

トップメッセージ03

ISHIYA CSR OVERVIEW05

ISHIYAの約束

ISHIYAの約束1 安心・安全07

ISHIYAの約束2 コンプライアンス09

ISHIYAの約束3 環境11

ISHIYAの約束4 スポーツ振興13

ISHIYAの約束5 地域社会15

ISHIYAの約束6 雇用・労働環境17

ダイバーシティ19

SDGs推進チームの社内探訪21

パートナーシップ23

ISHIYAヒストリー25

数字で見るISHIYA27

SDGs取組表29

今だからこそ、
私たちだからこそ実現できる夢に向かって
新たな挑戦を続けます。

コロナ禍で先の見えない状況が続いていますが私たちは将来に向けて、より多くのお客さまに喜んでいただける商品やサービスを提供し、パートナーの皆さまとともに歩み続けたいと考えています。2021年は地元北海道のお客さまに愛されることを第一に、「ベーカリー部門」を新設しました。6月にリニューアルオープンとなる札幌大通西4ビルの直営店舗「22% MARKET」を拠点に、お菓子づくりで培った技術と良質な材料を生かした商品を提供します。店名の22%は日本の面積に占める北海道の割合で、この広い大地で生まれた食材や様々な文化を発信する場所にしたい。それこそが、北海道を訪れる観光客の方々にも喜ばれることと信じています。

一方で、海外に向けた一歩もふみ出しました。今年、世界最大のショッピングモール「ドバイ・モール」に当社初の海外販売店をオープンし、世界に向けてメイドインジャパン、メイドイン北海道のおいしさを伝えることを目指します。

また、当社は幅広い分野や企業の方々とのコラボレーションによりたくさんの商品やサービスを提供してきましたが、このとき大切にしているのは、「競争」ではなく「共創」の視点です。2021年5月から実施した「ニッポンのおみやげんきプロジェクト」もその一環といえます。コロナ禍で観光客が激減し、多くの企業が苦境に立たされるなか、「お菓子の力で日本を元気にしたい」という思いを手紙にし、いくつかの菓子メーカーに送ったところ、「一緒にやりましょう!」とお返事をくれたのが宮城県仙台市の(株)菓匠三全様と福岡県福岡市の(株)明月堂様でした。同じ思いを持つ企業との出会いは、将来に渡っ

てかけがえのない財産となりました。道内の多くの企業とも職種やエリアを越えて様々なコラボ商品をつくっています。北海道を愛し、丁寧な「ものづくり」を続ける方々と、今後も確かなパートナーシップを築きたいと思っています。

こうした社外のパートナーシップ構築と同時に当社では社員が能力を発揮し、活躍するための環境づくりにも力を入れています。2021年度は約半年間かけて新しい人事体制を検討し、役員を含めてゼネラルマネージャー、マネージャーを大幅に刷新。皆を引っ張ってくれる人材を抜擢した結果、当社初の女性ゼネラルマネージャーが2名誕生したほか、若手も重要ポストに着任しました。

また、2022年2月には社内ビジネスプランコンテストから誕生したプロジェクト「おうち de ISHIYA」の「花さくパンケーキセット」が第一弾商品として販売を開始。社員の新しい発想がカタチになりました。ほかにも多くの取り組みを行っていますので、この「CSRコミュニケーションブック」で、ぜひ当社のことを知っていただけますと幸いです。

お客さまのしあわせ・地域のしあわせ・社員のしあわせ、この3つが揃うことではじめて、当社の企業理念である「しあわせをつくるお菓子」が実現します。私たちはこれからも常にこの言葉を胸に、新たな挑戦を続けてまいります。

石屋製菓株式会社・石屋商事株式会社

代表取締役社長 石水 創

「白い恋人」に込めた願いは

Love & Sweets

世界中が平和であることを心から願っています。



ISHIYA

TOP

MESSAGE

企業理念
Corporate Vision

しあわせをつくるお菓子



Visionを実現するため、わたしたちは6つの約束を果たします。

6つの約束



ISHIYA CSR MESSAGE

これらのActionが、
SDGs(持続可能な開発目標)の達成につながっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





製造の現場は
マニュアルが大事
その改善が
もっともっと大事

宮の沢工場
ラング・バウム課
ラング係 課長
西 禎之

2008年に入社して以来、製造一筋。現在は「白い恋人」の製造管理を担当しています。

宮の沢工場
ラング・バウム課
バウム係 課長
長部 純

3年前に入社するまで別の洋菓子メーカーに30年勤務。宮の沢工場は前職と全く違い、何もかも細かく記録するので最初は驚きました。



マニュアルを「ただの資料」にしない

宮の沢・北広島の両工場は、国際的な規格である食品安全マネジメントシステム「FSSC 22000」を取得し、衛生管理規定、管理要領といった共通ルールを定め、各課で作業マニュアルを作成し、全作業をこれらに基づき行います。とくに作業マニュアルは現場の教科書ですから、「このほうが作りやすい」と個人が勝手に変えることは当然できません。ですが、マニュアルが絶対的なわけではありません。製造の現場は日々変化し、様々な課題が見つかります。何か気づいたら小さなことでもス

タッフで意見を出し合って改善案を作成し、品質管理部のチェックを受けながらテストをくり返し、検証を重ねます。最後は社内会議で承認を受け、もちろんその後も見直しを続けます。そうやって「生きた作業マニュアル」にしなければ、ただまとめただけの膨大な資料になってしまい意味がありません。例えば工場のミキシングボウルに使う洗剤を1つ変更する際も、約5ヵ月間テストをくり返しました。とにかく時間がかかりますが、より良い製品づくりを目指し、慎重に、かつ現場のPDCAサイクルを途切れさせないことが安心・安全には欠かせないと思っています。

1人に1人、指導者が徹底指導

システムやルールを整備したうえで、もっとも重要になるのは教育です。新卒でも中途でも、会社に入ったら、まずは当社の衛生管理の基本を学び、現場では1人の新人に指導者が1人、一定期間つきっきりで指導します。徹底的に教えてくれるので、新人でも全く不安はありません。その後、最終テストに合格して初めて単独業務を任せられるようになります。そして、次は自分が指導者になれるようステップアップを目指します。教える側になると新しい課題が見えてくることも多く、さらなる改善につながっています。



TOPICS.1 「電子帳票システム」を導入

工場では製造工程を数値化して記録・保管し、万が一問題が発生したときに記録をたどり、原因究明できる体制を整えています。従来は紙に記録していましたが、2021年3月から「電子

帳票システム」を導入。タブレットの入力となって記入漏れなどのヒューマンエラーが減少したほか、基準数値を外れた場合は素早く自動判別されるため、事故防止につながっています。



TOPICS.2 お客様の声に答えて

「白い恋人」の個包装がきれいに開けられない。もっと開けやすいようにしてほしい——そういったご要望をお寄せいただき、個包装の見直し・改善を行いました。

袋を開ける切れ込み位置を移動することで、中のお菓子がひっかかり、割れたりすることが少なくなりました。今後もお客様の声に応えて、よりよい商品の提供に努めます。



2 Promise.

ISHIYAの約束2 コンプライアンス



経営管理部
経営管理課 係長
牧口 昌平
2013年に入社して製造部、生産管理課を経て2020年から経営管理部で主に経営企画、組織運営などを担当。研修動画ではキャラクターの声で参加しています。

経営管理部
経営管理課 主査
福井谷 咲希
2014年に入社、商品部開発管理課で原材料表示作成などに携わり、「そろそろ違う分野も経験したい」と思っていた2020年に経営管理部へ。主にコンプライアンス教育を担当しています。



コロナ禍で新しい方法に挑戦

企業を1本の木に例えるなら、コンプライアンス体制の確立は、その根を強く深く張り巡らせるようなものと私たちは考えています。全従業員を対象にコンプライアンス教育を行なっていて、研修では毎年テーマを設定し、できるだけ分かりやすく具体的に、でも伝えるべきことはしっかり。ここで働く全員が「大勢いる従業員の1人」ではなく、「この会社を動かしている責任ある1人」という気持ちを持ってほしいと思っています。以前はホールに集まって研修していましたが、コロナ禍で難しくなったため、動画を

つくって配信することにしました。初挑戦で試行錯誤の日々でしたが、動画を見た従業員から様々な反応が寄せられ、こういう方法でも研修ができるんだと新しい発見がありました。これからも時代に合わせて柔軟に対応していきたいです。

「生の声」を聞き逃さない

ホールの講習でも動画の配信でも、研修後は必ずアンケートを取っていますが、日頃のちょっとした疑問や違和感、悩みなど、たくさんの声が寄せられます。これらの「生の声」から、次の教育テーマのヒントや私たちに必要なものが見えてきます。

企業が成長するための土台づくり

当課は「内部通報窓口」の役割も担っており、2007年8月の不祥事をきっかけに仕組みを整えてきました。内部通報窓口は、放っておけば不祥事となりうるリスクの早期発見・早期対応が目的。このような仕組みを整備することは社内の自浄作用を高めることにもつながります。私たちは、従業員が法令や社内規定など必要な知識とモラルを身につけるための教育と、企業内部でのリスクの兆候を早期発見し、対応する仕組みづくりを行うことで、会社がより成長していくための土台となる根を育てています。



TOPICS.1 コンプライアンス研修動画を配信

2020年から経営管理課でオリジナル動画を作成し、社内での配信、従業員が随時視聴できる研修スタイルを取り入れました。テーマに沿って脚本をつくり、具体事例の紹介では登

場人物の声をいろいろな社員が担当し、「この声は誰?」という話題でも盛り上がりました。視聴後は全従業員から理解度をチェックするアンケートを集計しています。



TOPICS.2 SNSはルールを守って

「石屋製菓株式会社」「白い恋人パーク」「白い恋人 ISHIYA」といった公式アカウントからSNSに様々な情報を発信する際には、情報漏洩や不適切な投稿がないように細心

の注意をはらって活用しています。また、従業員が会社の一員としてSNSを利用する際も使用目的や範囲を適切に定め、分かりやすくルール化しています。

3 Promise.

ISHIYAの約束3

環境

[SDGsへの貢献]



総務部
総務課
葛巻 勝太

2019年に中途入社。前職は信用金庫に勤め、入社後総務部で様々な業務に関わり、主に従業員の衛生管理や食品衛生など法律に関係する業務を担当。SDGs推進チームでは、産業廃棄物について担当しています。



社内でCO₂や
廃棄物について
質問が増えて
うれしいです



総務部
総務課 主任
鈴木 遼

2016年に中途入社。前職である電気設備設計の経験を生かし、施設の電気・空調等の管理、改修工事業務、エネルギーの管理を行っています。エネルギー管理士の資格も所有。



SDGsの達成に向けて

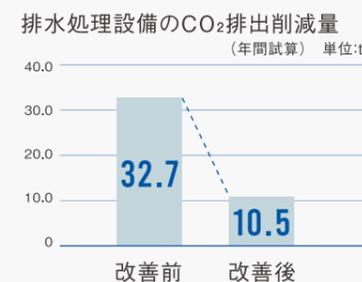
私たちは2019年にできた「SDGs推進チーム」の一員で、産業廃棄物処理とエネルギー管理を担当しています。目標はカーボンニュートラルとゼロエミッションを達成すること。まずは廃棄物とエネルギーの量や内訳を調査し、現状を把握することから取り組みを始めました。廃棄物で比較的大きな割合を占めている廃プラスチックは、固形燃料の原料としてリサイクルしています。ただし汚れているものはリサイクルできません。工場で聞き取りを重ねるなかで、分別を徹底することで大きく状況が改善する

ことがわかり、現在は全量固形燃料化に向けて取り組みを始めています。また、「白い恋人」の食品残渣の一部は食品リサイクル工場で豚の飼料にしています。まだまだ課題は多くありますが、できることを着実に積み重ねていきたいと思っています。

いろいろな人と一緒に よりよい未来を考える

エネルギーについては過去数年をさかのぼり、商品の製造状況やイベントの有無、施設改修の実施状況、コロナ禍などの社会情勢もふまえ、どういった場合にどこで使用量が変化するか傾向の

分析を行い、そのうえで無駄を抑えられる方法がないか検討を重ねています。現在手をかけているのは宮の沢工場の排水処理設備で、最適な運転時間を探っています。こうした調査や検討内容は、SDGs推進チームとして積極的に発信するようにしています。従業員食堂のモニターへの表示や社内報でも周知し、次第に関心が高まってきました。「もっとこうしたら?」「このデータの原因は?」といった意見や質問も多く寄せられます。CO₂排出削減に向けて、部署や役職に関係なく、みんなが考え、行動する気運が高まってきたと実感しています。



TOPICS.1 排水処理設備の運転見直しでCO₂の排出削減

製造ラインの排水処理は、微生物の分解による浄化システムを採用しています。そのため設備の水槽内に電動ブロアーで空気を送り込み微生物を活性化させる必要があります。

毎日の排水状態や傾向を調査し生産量に合わせた運転時間に改善をすることで、排水処理に影響することのない適正時間を算出して電力使用量とCO₂の排出削減をしています。



TOPICS.2 「美冬(みふゆ)」もバイオマストレーに変更

2009年からバイオマストレーを採用している「白い恋人」に続き、同じく主力商品「美冬」でも2020年2月より順次切り替えを行い、21年12月に切り替えを完了しました。トレーはバイオ

マス素材(植物由来)が主原料で、可燃ごみとして処理できます。当社では環境負荷低減に貢献するため、主力商品において積極的に環境配慮型の資材変更を進めています。

4 Promise.

ISHIYAの約束4

スポーツ振興



ISHIYAと
コンサドーレ、
サポーターは
一心同体!

北海道営業部
特販課 課長
もりな
森庵 仁史

2008年入社。営業推進室、商品部など様々な部署を経て現在は特販課へ。全国で開催される北海道物産展への出店管理などを行っています。

経営管理部
秘書課
みちなり
岡本 達成

子どものころから「北海道コンサドーレ札幌」が大好きで、2015年に入社。製造部を経て経営管理部へ。休憩時間に宮の沢白い恋人サッカー場で選手の練習を見学するのが楽しみです。



「白い恋人」(ホワイト)12枚入
「コンサ限定パッケージ」



© 2021 CONSADOLE

[SDGsへの貢献]



石水勲名誉会長の意志を引き継いで

北海道コンサドーレ札幌が誕生して25年目となる2021年9月、石水勲名誉会長が亡くなり、私たちは改めて名誉会長が成し遂げた功績、長年にわたる積み重ねを実感しました。北海道コンサドーレ札幌、ISHIYAをはじめとするパートナー企業、サポーターは一心同体で、こんなチームは他にないと思います。「選手としてコンサドーレには入れないけれど、ISHIYAに入ってコンサドーレを応援したい」と入社してくる従業員もたくさんいます。2021年11月から約半年間限定で、北海道コンサドーレ札幌にちなみ「コンサ限定パッケージ」の

「白い恋人」を発売しました(右上写真参照)。札幌ドームでの試合日、会場にブースを出して5,000個を販売したところ、コロナ禍で観客数を抑えていたにもかかわらず約2時間で完売し、このときは名誉会長に背中を押してもらった気がしました。

企業やチームの壁を越える

北海道コンサドーレ札幌のオフィシャルトップパートナーは当社を含めて現在7社、多くの企業がともに北海道を盛り上げるため、私たちは横のつながりも大切にしたいと考えています。まだ小さな取り組みですが、2022年ホーム開幕戦では7社の

SNS担当者(ISHIYAは「コンサぽくん」というキャラクター)の集合写真を投稿し、応援ムードを後押ししました。また、兵庫県の洋菓子メーカー(株)シュゼット・ホールディングス様がスポンサーとなっているヴィッセル神戸と北海道コンサドーレ札幌の試合を「スイーツマッチ」と名づけ、試合を盛り上げる取り組みを2017年から続けています。根底には「地元クラブの応援を通じてスポーツの活性化に貢献したい」という思いがあります。企業やチーム、地域の壁を越え、いろいろなスポーツへの支援を通して、地域に貢献できる存在であり続けたいと思います。

TOPICS.北海道コンサドーレ札幌とともに歩んだ石水勲名誉会長

石水勲名誉会長は大学を卒業後、創業者である父が経営する石屋製菓(株)に入社し、1980年に代表取締役役に就任しました。1996年に北海道初のプロスポーツクラブとして誕生したコンサドーレ札幌(現北海道コンサドーレ札幌)の発

足にも尽力した人物です。地元の若手経営者らと「札幌フットボールクラブ」を設立し、市民を巻き込みながら活動を続け、東芝のサッカーチームが札幌に移転するときにコンサドーレ札幌となりました。その後、当時のクラブ運営会社である

(株)北海道フットボールクラブで1998年から2021年まで最高顧問などを務めました。「北海道全体から支持されるクラブ」、「J1に定着してタイトルを狙えるクラブ」という石水勲名誉会長の想いは、少しずつ実現されています。



5 Promise.

ISHIYAの約束5 地域社会

[SDGsへの貢献]



地元の方が
いつもワクワク
楽しくなる
場所を目指して



パーク事業部
スイーツワークショップ・
ドリームキッチン

板垣 麻由子

2019年の入社以来、
お客さまに「お菓子づく
りを教えるお姉さん」をし
ています。子どもたちへ
の食育やSDGsコース
の台本制作も担当。皆
さんからのお礼のお手
紙が宝物です。



パーク事業部
係長
かみの
神野 翔太

2004年入社、白い恋人
パークのスイーツワー
クショップ・ドリームキ
ッチンとガリバータウン
・ポッケの責任者とし
て、ファミリーが多
く、夢のある職場で働
いています。



新型コロナウイルスに対応する医療従事者などへの感謝や、偏見・差別の根絶を啓発するブルーライトアップ。札幌市からの要請で、白い恋人パークからくり時計塔でも実施した。

新しく「SDGsコース」を開設

白い恋人パークでは2021年8月から当社のSDGsの取り組みを紹介する見学コースを新設しました。ドリームキッチンでは子どもたちを中心に、「白い恋人」のお絵かき体験とSDGsを学ぶコースを実施しています。学校の課外授業や修学旅行の一環として利用していただくことが多く、コロナ禍で道外への旅行が難しくなり、道内で行き先を探して来てくださった学校もありました。このコースを始めたきっかけは、当社の長期ビジョンである「100年先も、北海道に愛される会社へ」に対し、いま私たちができることは何だろ

う?と考えたことでした。学校や企業から来てくださるお客さまに、当社の取り組みを伝えるだけでなく、SDGsの学びをぜひ持ち帰って、今後の活動に生かしていただき、一緒に持続可能な社会への貢献ができれば、との想いからスタートしました。

コロナ禍での大きな変化

SDGsコースは初の試みですから、まず自分たちがSDGsを理解し、なぜ実施するのか、勉強会や意識のすり合わせなどにも時間をかけました。白い恋人パークは、コロナ禍を機に大きく変わったと思います。以前は観光客に向けた施設という意

識が強く、商品ラインナップも定番が中心でした。現在は、どうしたら地元のお客さまにも喜んでいただけるかを考えています。いつ来ても面白いイベントや体験メニューがあり、めずらしい商品が並び、常に「動いている施設」でありたい。ご近所の方から「地元の自慢の場所だね」と思っただけけることを目指しています。また、北海道内の生産農家さんや他業種の企業の方々とのつながりが強くなりました。白い恋人パークでのイベントに出店していただいたり、コラボメニューを考案したり、そうした出会いを大切に、これからも皆さんと一緒に北海道を盛り上げたいと思います。



TOPICS.1 「パークdeマルシェ」

白い恋人パークでは2020年7月から週末を中心に道内の新鮮野菜やハンドメイド雑貨、コーヒーなど多彩な出店者を募って「パークdeマルシェ」というイベントを開催しています。リピー

ターとなってくださるお客さまも多く、白い恋人パークの新たな楽しみ方として定着してきました。また、ワークショップを開催する場合もあり、特にご家族で参加される方に好評です。



TOPICS.2 人命救助に貢献

2021年2月、「ISHIYA G GINZA SIX」の渡邊修子なおこが休日に訪れたファーストフード店で、突然倒れた男性を助け、所轄消防署より人命救助の表彰状が贈られました。男性は心肺

停止の状態、店舗スタッフらと協力してAEDによる心肺蘇生を試み、一命を取り留めました。日頃から心掛けている迅速な行動が、こうした貢献につながりました。

雇用・労働環境



ふだんは表に出ませんが大切な仕事をしています

人事部
人事課 係長

岩瀬 美幸

2003年に入社し、市内の直営店で接客・店長を経験したのち店舗統括責任者として業務に従事、各店舗の接客向上を目指し、人事部へ異動してからも「現場の気持ち」で研修を組み立てています。

人事部
人事課 主任

山田 恭平

2019年に入社して人事部へ。労務関係や採用業務を担当しています。入社希望の問い合わせには、ISHIYAの魅力をお伝えしています。



研修では「現場目線」を大切に

私たち人事部は、従業員にとって「自分らしく成長できる場」になるために様々な仕事をしています。社員研修もその1つで、研修を計画するとき常に意識しているのは「現場目線」です。製造・販売・営業など、どの部門においても「現場で何に困っているか」を把握し、それらに対応できる人材を育てることが目標です。

研修の成果を発表する場も設けています。例えば2020年から始めた「CSアワード」は社内外から審査員を招き、接客技術を披露する大会です。出場する社員は練習を重ねる中で、自分の動画を客観的に

見ると、「早口過ぎた」「適切な提案ができていなかった」など気づくことが多く、大きな成長につながっています。他部署からの注目が高く、モチベーション向上にもなっています。一部の店舗では自主的にロールプレイングの実施やお互いの接客を見る環境づくりを整えるなど、より一層接客レベル向上の意識が高まりつつあります。

「気軽に声をかけやすい」人事

人事部では従業員のメンタルヘルス対策も担当しています。大切にしているのは「相談しやすい環境」をつくること。当社は産業医や専門企業とも契約し、

従業員がストレスや悩みを感じたときに利用できる仕組みがありますが、そこまでいく前に「ちょっとした相談」をしてもらえるような環境づくりを心掛けています。また、勤務時間は育児をしている従業員が働きやすいよう時短シフトを推進してきました。コロナ禍で在宅勤務が広がってからは、変形労働時間制を効率的に活用し、各職場の状況に合わせて勤務時間を調整しています。社会の状況や従業員の状況によって、求められる働き方はどんどん変わりますが、常に従業員の味方としてサポートする存在でありたいと思います。



TOPICS.1 社外のコンテストでもISHIYA社員が入賞!

2021年7月、日本ショッピングセンター協会主催の「SC接客ロールプレイングコンテスト東京大会」の出場予選会が各エキュートで行われ、「ISHIYA G エキュート東京」から

施設代表として佐藤春美が参加し準優勝となりました。日頃から商品情報を自ら学び、率先して個々の得意な接客スタンスを追求していることが、専門審査員に高く評価されました。



TOPICS.2 「ありがとう」を伝える仕組み

人事部では2021年から社員の経験や能力、今後の希望といった情報を一元的にまとめ、職種の枠を越えたキャリア形成に活用できるシステムを導入しました。その付随機能

として、従業員同士がデジタルで「サンクスポイント」を贈り合い、感謝の気持ちを伝えることもできるように。ちょっとうれしいコミュニケーションツールとして利用しています。

DIVERSITY

わたしたちの
SDGs宣言

ダイバーシティって、
なんですか？

みんながいるから
強くなるってこと。



ISHIYAでは様々な個性をもつ人材
がお互いを尊重し、それぞれの能力
を生かして活躍できる組織づくり、環
境づくりを進めています。

従業員一人ひとりがISHIYAの仕事
を通して、持続可能な社会の実現向け
て何ができるか、未来にどんな影響を
与えられるか、その決意を表明します。



パーク事業部
ベーカリー製造
たつぎ
田附 大和

元気なグローバル 企業を目指す

ISHIYAの「しあわせをつ
くるお菓子」を世界に届
けて、日本&世界の架け
橋になる。



経営管理部
広報CSR課
大越 泉

スポーツで北海道を 笑顔に

ISHIYAだけでなく、関係
企業も巻き込み北海道
の健康増進に寄与し、ス
ポーツを通じて沢山の人
を笑顔にする。

人と環境に やさしい会社に!

資材ロスの削減や、仕事
による怪我のリスクの低
減で、働きやすい職場づ
くりによる、より良い環
境を目指します!



パーク事業部
ベーカリー製造
廣瀬 司

資源の 有効活用

食品、エネルギー等の無
駄をなくし、環境に配慮で
きるISHIYAを目指します。

ムダのない ISHIYAへ

食品ロスの削減やペー
パーレス化を推進し、より
よい社会へ、そして従業
員のしあわせのために尽
力します。

男性の育休を あたりまえに

誰もが気兼ねなく産休・育
休を取得できる、合理的で
人にやさしい職場づくりを
目指します。



広域営業部
営業課 主任
キョウキ
吉 喜潔



北広島工場
白い恋人課
うるしはら
漆原 蓮

人生百年時代 働けることに喜びを

仕事とは自分の生活の
一部であり生きていくため
の手段である。焦らず無
理せず自分らしく楽しく行
動していく。



総務部 部長
小川 博明



北広島工場
白い恋人課 主任
山田 拓也

思わず自慢したくなる 売場づくり

年齢や性別に関係なく
互いに尊重しあい、働く
ことを誇りに思える楽しい
売場環境をつくり続け、
伝播させます!



宮の沢工場
洋生課 課長
伊藤 千恵

働く喜びを すべての人に

育児と仕事の両立は大
変でも、仕事を通じて誰
かの役に立てるのは嬉し
いこと。挑戦するママを応
援します!



北海道営業部
販売課 主任
富澤 友里香

アイデアは エシカルな視点から

地域と社会を大切に、つ
くる人とつかう人がしあわ
せになるようなサービス
を目指します!



パーク事業部
カフェレストラン・あんころぼー 主任
ふるせ
古瀬 綱枝

自然豊かな北海道から 良き物を

幸多きお菓子づくりは良
い環境とエネルギーと原
材料で。それを担い働く
人たちにやりがいと安心
を当たり前。



パーク事業部
フォトショップ・
メント 主任
山崎 奏

ママも子どもも みんなみんな笑顔

子育てママとその子ども
たちが安心して笑顔で過
ごせる職場環境にします!



人事部
人事課 主査
ゆみ
大島 優美

SDGs推進チームの社内探訪

2019年から活動続ける当社のSDGs推進チームスタッフが、社内のいろいろな場面で、どのようにSDGsに貢献できているかを探ってきました。少しずつ成果が目に見えるようになってきた活動もあります。

地域に着目した発案が良いですね。



経営管理部
広報CSR課
SDGs推進チームリーダー
たけむら 建臣

経営管理部
広報CSR課
SDGs推進チーム
ちさと 加藤 千里



1 ISHIYA LEGWORK



ワークライフバランスの推進

すべての部門においてワークライフバランスの取り組みを推進し、やりがいのある職場と個人が活躍できる環境づくりを目指しています。当社には、仕事をしながら北海道コンサドーレ札幌バドミントンチームに所属している社員がいます。2021年には主将としてチームを率い、国内最高峰のS/Jリーグへの昇格を決めました。



プロのスポーツ選手も活躍できる職場づくり！

2 ISHIYA LEGWORK



地域への恩返し

北広島工場では冬期間を除き、定期的に工場周辺のゴミ拾いを行なっています。この取り組みは「地域への恩返しをしたい」という同工場のSDGsチームからの提案がきっかけで始まりました。工場長や役職者も含め、毎回20名以上の社員が参加しています。同時に「あいさつ運動」として地域の皆さまとも会話を交わし、明るいまちづくりのお手伝いをしています。

北広島工場



3 ISHIYA LEGWORK



伐採が検討される栗をモンブランに

オンラインショップ限定の冷凍ケーキ「シバレ・ブレ」の「モンブラン」に豪雪地帯・北海道浦臼町産の栗を使用しました。同町では約800本の栗の木を栽培していますが、人手不足により収穫が間に合わず伐採も検討されていました。当社は美味しいけれど崩れてしまい販売できない栗に着目し、オリジナルの栗カスタード、栗ペーストに加工して活用することで、栗林を残すことができました。



地域の課題が魅力に！それにもおもしろそう。



誰もがチャレンジできるんですね。



4 ISHIYA LEGWORK



インクルージョンの推進

インクルージョンの推進は経営における大切な取り組みの一つ。ISHIYAでは役職や職種、世代を超えて誰もが積極的に事業に参加できる場があります。また、管理職だけでなく専門職に特化したスペシャリストを選択できる人事制度を新設しました。個々の能力を最大限に発揮して理想の将来像を描きやすい体制を整えています。



5 ISHIYA LEGWORK



北海道農業の可能性にチャレンジ

2017年10月より試験運用をしていた「北海道バナナ」栽培における一連の工程を確立することができました。熱帯植物であるバナナを寒冷地で栽培した例は世界的にも珍しく、チャレンジ精神を持ち続けて試行錯誤と努力を重ねた結果が実を結びました。将来は北海道が「バナナの一大産地」になることを目指しています。



まだまだありそう。





Join hands PARTNERSHIP

競争ではなく共創を目指して

ISHIYAの企業理念である

「しあわせをつくるお菓子」は、競争ではなく、
手を取り合ってつくる「共創」から生まれています。

PARTNER SHIP
1
有限会社ペシェ・ミニヨン
(函館洋菓子スナッフルス)
白い恋人
ホワイトチョコレートオムレット



今回のコラボを実現できたことは、私どもにとって大きな変革といえます。「北海道」を再認識し、お客さまに興味を抱いていただける商品をお届けできたのではないのでしょうか。北海道の2つのブランドがそれぞれの強みを生かして素晴らしいパフォーマンスができましたことは、誠にうれしく、職人冥利に尽きます。これからもチャレンジしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。

有限会社ペシェ・ミニヨン
代表取締役
中澤 美樹 様



北海道ブランドを世界に発信し続けているISHIYAさん。北海道産小麦粉を100%使用した「白い恋人」は北海道のイメージにもなっていると思います。上川大雪酒造も北海道産酒米100%にこだわり、北海道の農業とともに伝統的な手法で環境にやさしい持続可能な日本酒づくりを目指しています。上川大雪酒造のお酒は北海道の様々な食材と相性が良いですが、特にチョコレートとの相性は抜群ですから、これからも道産子チョコレートと道産酒とのマリアージュが楽しみたいだけの商品と一緒につくっていききたいと思います。

PARTNER SHIP
2
上川大雪酒造株式会社
恋するチョコレート
ボンボンショコラ(純米大吟醸)※2022年



上川大雪酒造株式会社
代表取締役社長
塚原 敏夫 様



2021年に共創した企業様と商品一例



森永乳業株式会社
白い恋人ホワイトチョコレートドリンク、
白い恋人サンドアイス



夕張市農業協同組合
サク ラング・ド・シャ(夕張メロン)



凸版印刷株式会社、株式会社浦上蒼穹堂
恋するチョコレート キャレ、サク アソート他
(葛飾北斎作品パッケージ)



有限会社 十勝しんむら牧場
ツクル ラング・ド・シャ
「十勝しんむら牧場 ミルクジャム」セット



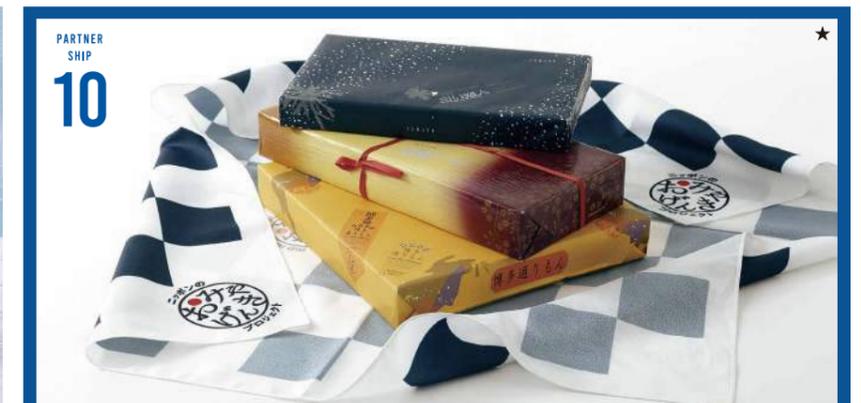
堅展実業株式会社(北海道 厚岸蒸溜所)
サク ラング・ド・シャ(ウイスキー)



株式会社コンサドーレ
白い恋人(ホワイト)12枚入
コンサ限定パッケージ



株式会社ルピシア
ルピシア羊蹄山麓ビール 白い恋人



ニッポンのおみやげんきプロジェクト
株式会社菓匠三全、株式会社明月堂

北海道・宮城・福岡の菓子メーカー3社が、会社の垣根を越えて「コロナ禍で落ち込んだ世の中をお菓子のチカラで元気にしたい」という想いのもとに立ち上げられたプロジェクト。

★マークは2022年5月時点で販売終了の商品です。

ISHIYA HISTORY

[ISHIYA ヒストリー]

1947年創業から現在まで、北海道とともに歩んできた歴史をご紹介します。

1947 昭和22 ◎石水幸安が札幌市(現北区茨戸)にて政府委託のてん粉加工業を創業



創業当時の従業員

1948 昭和23 ◎ドロップ製造開始
お菓子はまだ貴重品で、「きなこねじり」や「たんきりあめ」などが飛ぶように売れる

1957 昭和32 ◎生菓子製造開始
高度経済成長期に入り、世間はおいしいものを求めるように

1959 10月 昭和34 札幌市東区北9条東8丁目にて「石屋製菓株式会社」設立。代表取締役石水幸安
この頃から洋菓子への転換を図る



1959年東区の本社工場

1947~

1971~

1971 12月 昭和46 札幌地下鉄開通を記念してラング・ド・シャ「シェルター」発売
◎テレビCM第1作「地下鉄開通シェルター」放送開始

1976 12月 昭和51 「白い恋人」発売
札幌でホワイトチョコレートがブームとなり、手を汚さず食べられるチョコレート菓子として考案

1977 10月 昭和52 「白い恋人」が機内食に採用
◎「白い恋人」テレビCM第1作「雪の中からあの人がある」放送開始
機内食採用をきっかけに爆発的ヒット商品に。全国から引き合いがあるが、北海道限定販売を守り続けISHIYAの原点となる

1979 4月 昭和54 本社工場を東区に新築移転
◎売上高10億円突破



シェルター



白い恋人



1979年に新築した本社工場

1981~

1982 5月 昭和57 西区宮の沢に第2工場(手稲工場)を増設

1986 9月 昭和61 「白い恋人」スイス・モンドセレクションゴールドメダル受賞



スイス・モンドセレクションゴールドメダル

1988 11月 昭和63 「愛すBoy雪だるまくん」発売



愛すBoy雪だるまくん

1991~

1992 6月 平成4 札幌市西区宮の沢に新社屋・工場完成

1995 6月 平成7 イシヤ・チョコレートファクトリー(現 白い恋人パーク) グランドオープン

1996 平成8 ◎コンサドーレ札幌(現北海道コンサドーレ札幌)とスポンサー契約締結

1997 11月 平成9 「白い恋人チョコレートドリンク」発売

2000 8月 平成12 札幌からくり時計塔グランマイスター(現からくり時計塔)完成
10月 宮の沢白い恋人サッカー場完成



白い恋人チョコレートドリンク



からくり時計塔とサッカー場

2001~

2005 2月 平成17 「美冬(みふゆ)」発売



2007 8月 平成19 衛生・品質管理の問題により製造・販売を自粛
11月 コンプライアンス体制の改善を経て製造・販売を再開

2003 9月 平成15 チュダーハウスオープン
◎「石屋商事株式会社」設立
◎イシヤ・チョコレートファクトリーの総称を「白い恋人パーク」とする
◎「白いロールケーキ」発売



チュダーハウス

2008 1月 平成20 白い恋人パーク営業再開
8月 新ロゴマーク制定
12月 キャラクター猫の名前を「ブルミとラムル」に決定

2009 1月 平成21 白い恋人パーク 有料入館者300万人達成



300万人目の入館者と島田社長(当時)

3月 白い恋人、美冬(みふゆ)、クッキー・クーベルチュールチョコレートの3施設で札幌市食品衛生管理認定制度取得

8月 「白い恋人」にバイオマス素材のトレーを採用

12月 「白いバウムTSUMUGI(つむぎ)」発売
新たなヒット商品となる

2010 3月 平成22 新本社事務所棟完成



白いバウムTSUMUGI

2011~

2011 12月 平成23 レストラン泉菓(おうるず)オープン



レストラン泉菓(おうるず)

2012 1月 平成24 「白い恋人」原料小麦を100%北海道産に変更
4月 キャンディ・ラボオープン

2013 2月 平成25 「雪だるまくんチョコレート」発売
6月 札幌大通西4ビルに直営3店舗・イシヤショップ、イシヤカフェ、キャンディ・ラボオープン
7月 石水創代表取締役就任

2014 10月 平成26 フィンランド・ロヴァニエミ市と「石屋商事(株)・ロヴァニエミ地域開発(株)」業務協力に関する覚書」調印



石屋商事(株)・ロヴァニエミ地域開発(株)業務協力に関する覚書調印式

2018 1月 平成30 「恋するチョコレート」発売
9月 北海道胆振東部地震発生、白い恋人パーク全営業休止

2019 4月 平成31・令和元 イシヤ 新宿オープン
7月 SDG s 推進チーム結成
7月 「イシヤパンケーキ ストロベリー」発売

9月 関西初の直営店イシヤ 心斎橋オープン
9月 道外初のカフェイシヤ 日本橋オープン



イシヤ 日本橋



イシヤ 日本橋で人気のパンケーキ ストロベリー

11月 インターナショナルチョコレートアワード2019世界大会で北海道初の「金賞」受賞

2018~

2020 4月 令和2 道内新入生に「白い恋人」を寄贈



新入生に「白い恋人」を寄贈。鈴木知事へ目録を渡す石水社長

5月 「白い恋人で北海道にエール! BOX」販売
売上の一部を「エールを北の医療へ!」に寄付

5月 医療の最前線で闘う方々に感謝し、白い恋人パークからくり時計塔と北広島工場をブルーライトアップ

6月 「白い恋人しあわせBOX」販売
食品ロス削減のため

8月 「白い恋人」化粧箱をFSC®(森林管理協議会) 認証紙に変更

FSC®認証紙に変更した「白い恋人」



2021~

2021 4月 令和3 イシヤショップアリオ札幌オープン
道内7店舗目となる直営物販店がオープン
5月 「ニッポンのおみやげんきプロジェクト」開始

石屋製菓株式会社、株式会社菓匠三全、株式会社明月堂、3社協同の新プロジェクト



7月 コミュニティFM三角山放送局(株式会社らむれす)との業務提携を開始

9月 石水勲名誉会長 逝去



10月 サザエ食品株式会社 代表取締役社長に石水創が就任

10月 北海道初のイシヤの3ブランドが揃う旗艦店舗イシヤ 札幌大通本店リニューアルオープン

11月 「白い恋人(ホワイト)12枚入コンサ限定パッケージ」を販売

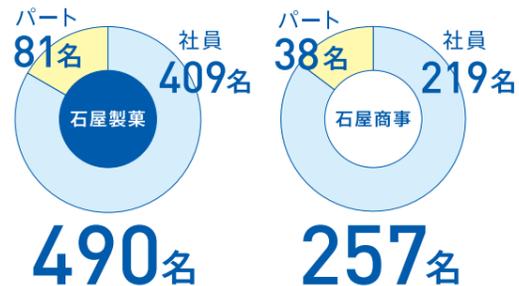


イシヤ 札幌大通本店



従業員数

747名



社員の勤続年数

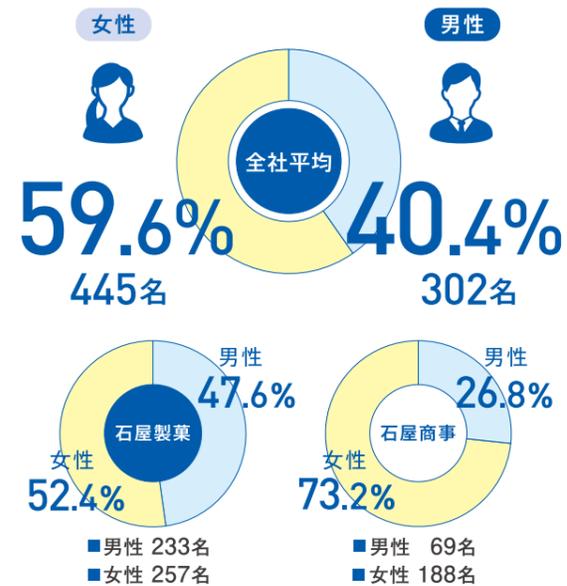


外国人の従業員数

12名

国籍に関係なく様々な人が活躍しています。多様性を大切にすることが企業の成長にもつながっています。

従業員の男女比



女性従業員が多いことがISHIYAの特徴の一つ。各部署で男性・女性の区別なく能力を発揮しています。

社員の平均年齢

【全社平均】
34.4歳

石屋製菓 35.4歳 | 石屋商事 32.6歳

平均年齢が30代前半と若いこともISHIYAの特徴です。若々しいパワーが会社を支えています。

資本金

石屋製菓 3,000万円 | 石屋商事 3,000万円

育児休暇取得率



年によって差がありますが、女性の育児休暇の取得は社内で定着し、男性の取得も少しずつですが増えつつあります。

道内直営店

SHOP 7店舗
■百貨店4店舗 ■白い恋人パーク
■札幌大通西4ビル

CAFÉ 2店舗
■札幌大通西4ビル
■北広島市役所



有給休暇取得率

石屋製菓 90.5%
石屋商事 87.1%

有給休暇取得率は年々増加し8~9割に達していますが、10割を目指して取り組みを行なっています。

道外直営店

SHOP 6店舗
■東京 5店舗 ■大阪 1店舗

CAFÉ 1店舗
■イシヤ 日本橋



全国免税店

道内 4店舗
約 75店舗
道外

道内特約店

約440店舗
ISHIYAの商品を販売して下さっている土産品店、小売店の数です。全道にネットワークが広がっています。

女性従業員の役職比率と人数

44.7%
131名

女性の活躍を推進するための行動計画を策定し、2019年7月から随時活動を開始しています。

安心・安全の取り組み認証数

全2工場で
FSSC 22000
認証取得

宮の沢工場 | 北広島工場

グローバルな品質管理を行い、世界標準であるFSSC 22000を取得。安心で安全な製品をお届けしています。



「白い恋人」の道産小麦粉使用率

100%

「白い恋人」は、すべて北海道産の小麦粉を使用しています。地元の豊かな素材を使用することで、持続可能な北海道の農業の推進に貢献しています。

関係会社

株式会社ISHIYAホールディングス
サザエ食品株式会社
十勝製館株式会社
株式会社北海道150年ファーム等



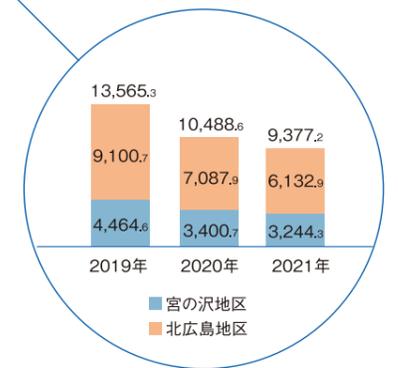
SDGs 取組表

2030年のあるべき姿、ゴールに向けて
6つの約束それぞれに具体的な目標を定め
着実な取り組みを積み重ねています。



6つの約束		2030年のあるべき姿	2021年度の取り組み内容	SDGsへの貢献
約束 1 <i>Promise</i>	安心・安全 商品製造すべての工程で 安心・安全を推進する	すべてにおいてグローバル スタンダードのスキームに 基づく菓子づくりをする	●両工場で電子帳票の導入により、ヒューマンエラーが減り より安心なお菓子づくり	9,12,15
			●お客さまのご要望に応え、商品の改良に取り組む	3,12
			●作業マニュアルの見直しによる食品の安心・安全の確保を常時実施	3,12
約束 2 <i>Promise</i>	コンプライアンス 法律や倫理を遵守する コンプライアンス体制を確立	バリューチェーン全般において コンプライアンスを遵守した 事業活動が実行されている	●コンプライアンス研修(100%受講)	4,5,8,16
			●SNSの不適切な利用による炎上および 情報漏洩防止措置	16
約束 3 <i>Promise</i>	環境 環境負荷を軽減する取り組みで 持続可能な製品づくり	CO ₂ の排出抑制と廃棄物のリサイクルが 徹底され、すべての事業活動が 環境に配慮されている	●「美冬」のバイオマストレー採用	12,13
			●伐採される栗林の栗を冷凍ケーキ「モンブラン」に使用	11,12,15
			●白い恋人パークエシカルスイーツづくり体験	1,2,4,10,11,12,15
			●「白い恋人」の段ボールFSC®認証紙へ変更	15
			●両工場でペーパーレス化	9,12,15
			●分別の促進による廃棄物抑制	11,12,14
			●機器の運転時間の見直しによるエネルギー抑制	7,13
約束 4 <i>Promise</i>	スポーツ振興 スポーツを通じて子どもたちに 夢や希望を与える	すべての取り組みが北海道を軸とした グローバルかつ持続可能な 経済活動が実現できている	●「コンサ限定パッケージ」発売(サンクスマッチ)	11,16
			●バドミントンチームトップリーグ昇格	10,11,16,17
			●「北海道コンサドーレ札幌」のメインスポンサーを継続	10,11,16,17
			●「北海道コンサドーレ札幌カーリングチーム」の支援を継続	10,11,16,17
			●「北海道コンサドーレ札幌バドミントンチーム」の支援を継続	10,11,16,17
			●医療従事者への敬意を込め白い恋人パークでブルーライト点灯	3,11,16
約束 5 <i>Promise</i>	地域社会 北海道・地域社会に 様々な形で貢献する	すべての取り組みが北海道を軸とした グローバルかつ持続可能な 経済活動が実現できている	●道内外の企業間コラボによる商品の開発・販売	8,17
			●新規事業の積極的な展開(ベーカリー、おうち de ISHIYA等)	8
			●農業研修の継続的な実施	2,8,9,11,12,15,17
			●北広島工場でのごみ拾い活動	11
			●白い恋人パークでのSDGsコース新設	4,16,17
			●白い恋人パークdeマルシェ開催(地元のお客さまとの交流)	11,17
			●白い恋人パークオンラインツアー(すべての人が楽しめるテーマパークへ)	4,16,17
			●サンクスポイントによる社員間コミュニケーション	5,8
約束 6 <i>Promise</i>	雇用・労働環境 誰もが安心して 働ける職場にする	すべての業務において、精神的・ 物理的な安全が保障されている	●ビジネスプランコンテスト	8
			●社外での接客コンテストでの入賞	8,11
			●CSアワード(社内接客コンテスト)を毎年開催	8,11
			●テレワークの推進	7,8,13

CO₂排出量の推移(t)



<算出範囲>

宮の沢地区: 白い恋人パーク、宮の沢工場、本社事務所棟(宮の沢白い恋人サッカー場除く)
北広島地区: 北広島工場

新型コロナウイルスの影響により生産量が縮小したためCO₂排出量も減少傾向にあります。今後はCO₂排出量を抑えながらも生産量を拡大し、北海道経済に貢献しながら環境負荷低減に努めてまいります。